PROTEC PROFESSIONAL MOTORSPORTS EQUIPMENT　TOPGEAR®　2012/1 Ver.1.00

ローラーポジションインジケーター
ROLLER POSITION INDICATOR［HR-Y23］
【マジェスティ125 Fi車（台湾仕様）】

車種専用ハーネスキット
取扱説明書

セット内容

●専用ハーネス　●PG-110スピード信号変換機　●PG-110用アルミステー
●マグネット、ドーナツ型テープ x各2　●チェック用LED　●M12平ワッシャー
●タイラップ 短（142mm）x10

本製品にはローラーポジションジケーター本体は含まれません。
別売りの【RPI-110】￥9,800(税込)が必要です。

注意事項

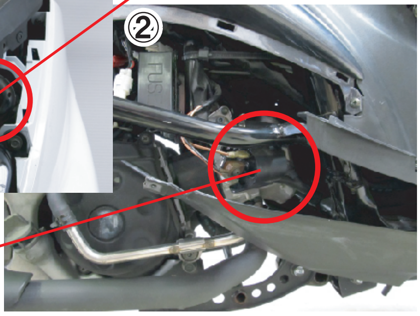
●本説明書はマジェスティ125Fi(台湾仕様)に対応する内容で記載致しております。
　車両メーカー発行のサービスマニュアルを参照いただき作業を行ってください。
●RPIメーター本体の裏面にはスイッチがあります。
　付属の両面テープを貼り付けて、水が浸入しないように注意してください。
●取り付けは説明書に沿って正しく行ってください。説明書記載以外の方法での
　取り付けは火災・事故などの原因になる事があります。ご注意ください。
●本製品の使用により生じた事故・故障などいかなる損害においても当社は
　一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。
●製品に不具合が発生し、修理や返品の際に生じた工賃・送料などいかなる費用
　について、当社は一切の責任を負いかねます。予めご了承ください。

取り付け方法

※本説明書では製品の取り付けのみ解説いたします。
車両メーカー発行のサービスマニュアルを参考に作業してください。

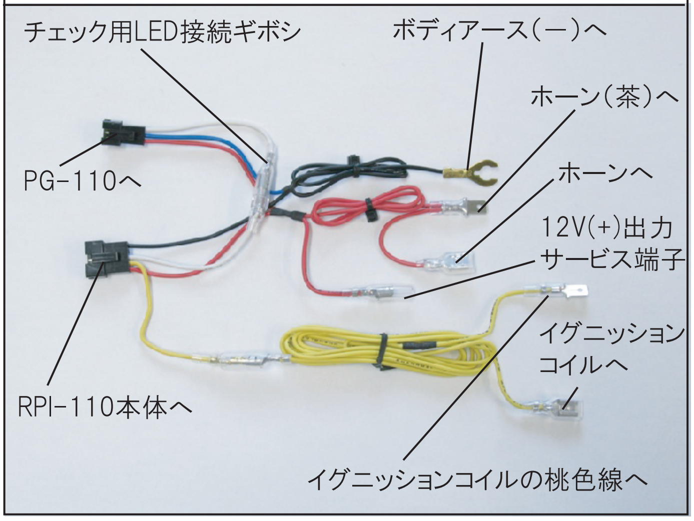
【取り付け作業の準備】

※作業の際は必ずキーOFFで行ってください。
①フロントグリル、スクリーン、インナーカバーを外します。
②右側のタンデムステップ、アンダーカウルを外します。



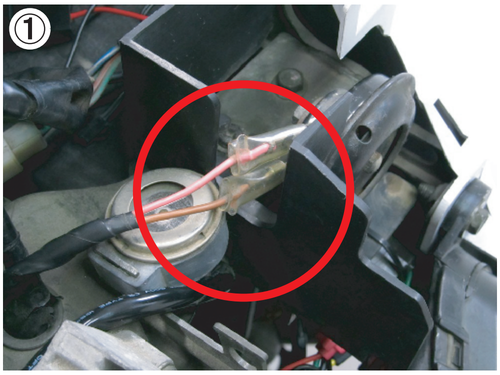
インナーカバー
ホーン
イグニッションコイル

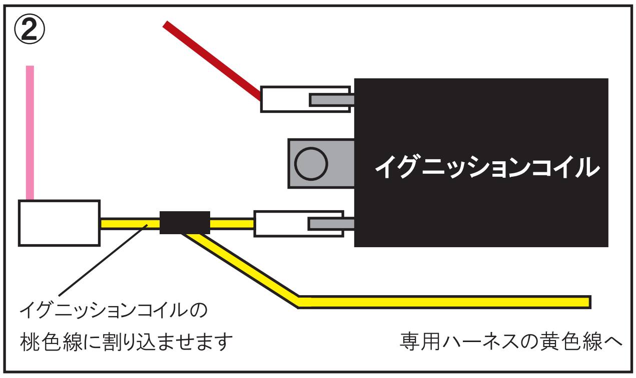
専用ハーネスの各部への接続先

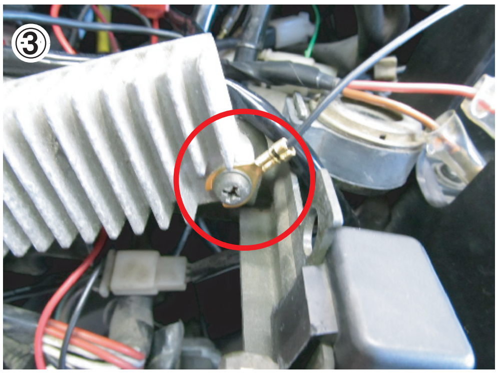


【専用ハーネスの取り付け】

①専用ハーネスの赤線をホーンの茶線との間に割込ませます。
②専用ハーネスの黄色線をイグニッションコイルの桃色線との間に
　割込ませ、専用ハーネスの黄色線まで取り回して接続します。
③専用ハーネスの黒線をボディーアースへ接続します。
※12V(+)出力サービス端子は、弊社[盗難警報機CS-550]の
　接続を始め、アクセサリー電源として多目的に活用頂けます。







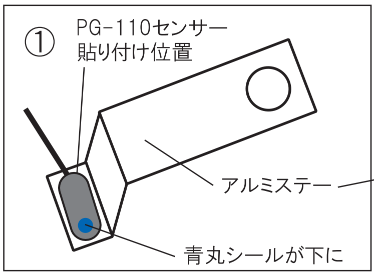
【RPI本体の取り付け】

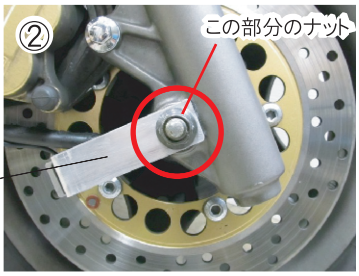
①メーター周りのお好みの位置にRPI-110本体を両面テープ
　を使って貼り付けます。
※ ハンドルを左右に切った際、専用ハーネスやRPI本体の配線に
　無理な力が加わないよう取り回し、タイラップで固定してください。
※ 後ほどローラーポジション設定 並びに、REVインジケーターの
　設定を行いますので仮付けにしてください。
②RPI-110本体コードをフロントカバー内の専用ハーネスまで通し、
　専用ハーネスの5Pカプラーと接続します。

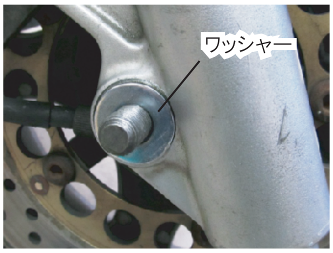
【PG-110 スピード信号センサーの取り付け】

①PG-110センサーをアルミステーへ貼り付けます。

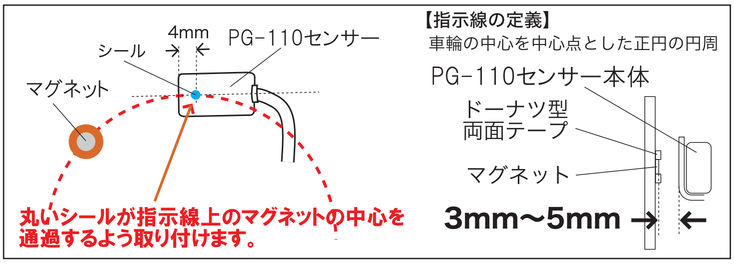
②PG-110センサー用アルミステーを画像の赤丸で示したナットを外し付属のワッシャーを入れアクスルシャフトに共締めします。
PG-110とマグネットとの隙間は3～5mmの範囲で調整します。







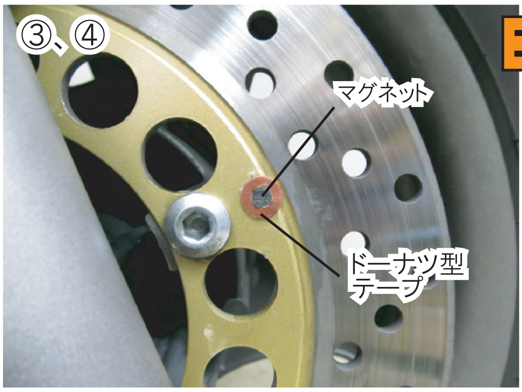
下の枠内の注意点を参考に
フロントディスクローターにマグネットを**1箇所**貼付けます。



③ドーナツ型のガイドテープを貼ります。

④マグネットを市販の金属用ボンド使って貼り付けます。

※下の画像を参考にディスクローターボルトを目安にしてください。

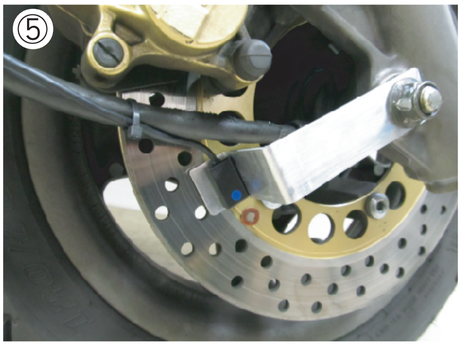


コニシ製G17ボンド推奨

⑤PG-110のコードはメーターケーブルやフロントフォークに沿ってタイラップで縛り、巻き込みやストローク時に引っ張られないように取り回し、専用ハーネスまで通します。

※コードに無理なストレスが加わらないように取り回してください。

⑥PG-110センサー3Pカプラーを専用ハーネスの3Pカプラーへ接続してください。余ったコードは束ねてタイラップで結束します。



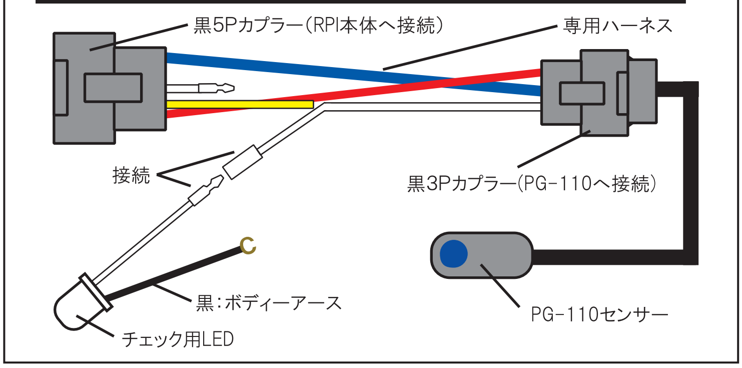
【PG-110センサーとマグネットの位置をチェック】

①専用ハーネスの黒5Pカプラーと、黒3Pを繋いでいる白線のギボシ端子を外し、チェック用LEDの白線を黒3Pカプラーの白線(メスギボシ側)へ接続します。

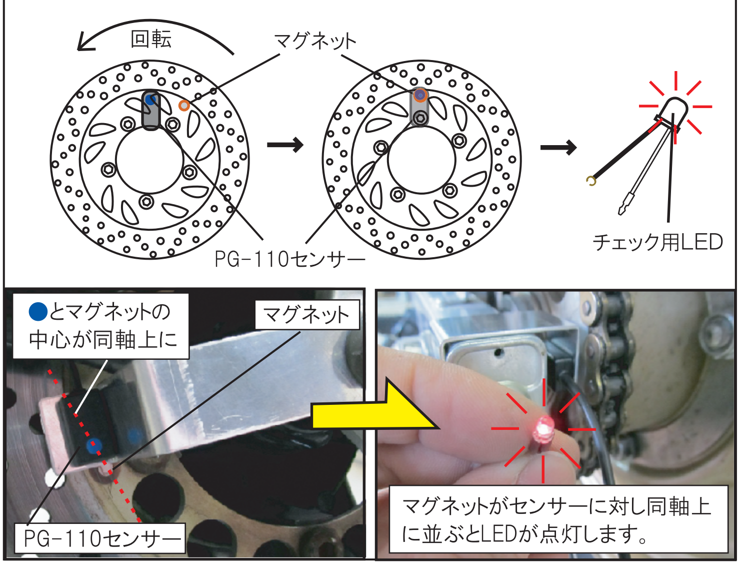
②チェック用LEDのもう一方の線(青または黒)はボディーアースへ接続してください。

③イグニッションキーONにし、フロントホイールをゆっくり回転させ、マグネットがPG-110センサーを通過する時にLEDが点灯し、通り過ぎたら消える事を確認してください。

PG-110センサーとマグネットの位置調整確認用LEDの接続図



チェック用LEDの確認方法



イグニッションキーをONにし、フロントホイールをゆっくりと回転させます。
PG-110センサーの青丸シール部分とマグネットを同軸上に合わせるとチェック用のLEDが点灯します。

※12Vの電源が取れていないとチェック用LEDは点灯しません。

※チェック用LEDが点灯しない場合は、電源が入っていないか、PG-110センサーとマグネットの間隔が離れすぎているか、位置が合っていませんので、マグネットを貼り直し再調整してください。

※チェック終了後はチェック用のLEDを外し、必ず専用ハーネス白線のギボシ同士を接続してください。

※チェック用LEDは12vの電圧で点灯致しますので、チェック終了後多目的にご利用頂けます。

■スクリーン、フロントグリル、インナーパネル、タンデムステップ、アンダーカウルを元に戻して完了です。

ローラーポジション及び、REVインジケーターの登録方法や、エラー表示の詳細は、別売りのローラーポジションインジケーター(RPI-110)の取扱説明書をご覧ください